

## 二人三脚



同窓生の皆様こんにちは。宮崎県日向市で開業しております16期生の神村正人と申します。

宮崎県日向市は、人口5万人ほどの自然がとても豊かな町です。特にサーフィン是有名で、全国からサーファーが訪れます。毎年8月には、全日本医科歯科学学生サーフィン大会が開催されていますのでご存知の方も少なくないとおもいます。(今年は残念ながら口蹄疫で中止です。)

私はと言いますと、妻(21期生)の実家を継承開業して、早くも5年目になりました。患者さんに、楽しく通っていただく院内新聞を発行したり、院内でイベントを企画したりと、妻と二人三脚で、充実した毎日を送っております。また、産婦人科の母親教室に向いて予防の大切さの説明をしたり、保育園、幼稚園や、子育て支援センターなどで、フッ素説明会を行い、子供たちの未来をより明るいものへと、微力ながら少しでも地域に貢献出来ればと考えております。

現在は、福岡歯科大学のインプラント科の専修生として松浦教授ご指導のもと勉強させていただいております。今年は、念願のインプラント専門医を取得させていただきました。自分で納得できる治療にはまだまだ達成しておりませんが、振り返ると少しは成長したかも、と言う実感が明日への活力となっております。

最後になりましたが、福岡歯科大学の今後の益々の発展をお祈り申し上げます。そして、この場をお借りしてお世話になりました諸先生方に感謝申し上げます。今後ともご指導、ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

あんどう歯科医院 かみむらインプラントセンター(宮崎県日向市)  
 神村 正人(16期)

写真上=診察風景(七夕は浴衣で診療)  
 写真下=筆者(前列右)とスタッフ



## 感謝



福岡市中央区で開業しております13期生の萩原聖雄と申します。卒業後、大学院にて口腔細菌学(現 機能生物化学講座感染生物学分野)を専攻、大学院卒業後、春日市開業の花田勝弘先生にご指導を頂き、その後4年間代理院長を経験して平成14年はぎはら歯科医院を開業致しました。

開業して8年という月日があっという間に過ぎました。開業当初、理想と希望をもってはりきって診療を行ってききましたが、開業後4か月して体調を崩してしまい、1か月の入院生活を余儀なくされることになりました。開業したてで、休診するわけにもいかず、診療所はどうかと思った時、助けてくれたのが大学時代の友人達、スタッフでした。代診を探してくれたり、又自ら代診をしてくれたりと、未熟な私の為に尽力してくれました。そのおかげで復帰するまでの1か月間、1日も休診することなくすみました。この時、健康であることの大切さ、又自分は周りの人達に助けられながら生きているのだと改めて実感致しました。

現在は適度な運動をして体調を管理しながら診療に励んでおります。中々思うようにいかないこともありますが、時折研修会に参加し、少しでもスキルアップできるよう努力していきたいと思っております。

まだまだ未熟ではありますが、より良い歯科治療を目指し、地域歯科医療に貢献できれば幸いです。

厳しい時代ではありますが、同窓生の皆様の御健康と御活躍を心より御祈り申し上げます。

はぎはら歯科医院(福岡市)  
 萩原 聖雄(13期)

写真上=医院外観  
 写真下=筆者(中央)とスタッフ

